

# 見どころ案内

## シクラメン・ヘデリフォリウム (サクラソウ科)

ヘデリフォリウムとはヘデラのことで、葉がヘデラによく似ていることから名づけられました。秋咲き原種のシクラメンです。

熱帯  
スイレン  
温室  
休館中

## マユハケ オモト

(ヒガンバナ科)  
アフリカ大陸に自生する球根植物です。花が咲き始めています。花の姿が眉刷毛(アイブローブラシ)、葉が万年青(オモト)に似ていることから名付けられました。

## ホウキグサ (ヒユ科)

緑色のボールのようですが、秋が深まるにつれて赤く紅葉します。和名のホウキグサは、昔この茎を乾燥させてほうきを作ったことにちなみです。別名ホウキギ、コキアとも言います。

## ハンギングバスケット

カスケード壁面に3つの巨大ハンギングバスケットがあり、リンドウ・セロシヤ・ジニアなどを使い、秋バージョンに美しく彩りました。  
[日本ハンギングバスケット協会 ハンギングバスケットマスター作]

## ホトトギス (ユリ科)

花卉にある水玉模様が特徴です。株によって数が多い少ないがあります。模様のない白花もあります。

## 展示会のご案内

- ◇ 展示資料館 1F(9/22~12/25)
- 特別企画展「バオバブ展」
- ◇ 展示温室 (9/29~10/14)
- サボテン展

## エッチュウミセバヤ

(ベンケイソウ科)  
小豆島と奈良県に分布するベンケイソウ科の多年草です。ミセバヤに近縁で富山県に自生するので、その古い地名「越中」を冠して「エッチュウミセバヤ」と言います。

## コスモス (キク科)

メキシコ原産の一年草で、日本には明治初期に本格的に広まりました。明治後期には全国に普及しました。ピンク色の花が咲き始めています。

## カリン(実) (バラ科)

黄色く色付く硬い実をつけています。芝生広場に落ちていればぜひ香りをお楽しみ下さい

## オジギソウ (マメ科)

刺激を与えると葉を閉じて、葉柄を垂れさせる独特の運動を行います。夜にも同じように葉を閉じます。

## 特別企画展 バオバブ展

大温室にオーストラリアから導入した日本最大のバオバブが植栽されているところから、世界各地のバオバブをパネルや標本などで紹介します。また、植栽した時の状態を映像でも紹介しています。

